



【自衛隊札幌病院長着任式】

平成30年8月2日

自衛隊札幌病院（病院長：大鹿陸将）は、北部方面総監部医務官及び北部方面衛生隊長を陪列者に迎え、平成30年8月2日（木）病院長着任式を挙行了しました。

大鹿病院長は、着任にあたり、病院の“果たすべき役割”に照らし開院以来積み重ねた実績と備えてきた実力を更に高め、その能力を最大限に発揮できる態勢を構築するため、「**病院機能の向上と最大限発揮**」を統率方針として掲げました。

また、要望事項に「**やるべきことをやれ**」を掲げ、勤務員ひとりひとりが来院した方々を大切に思い、病院の任務全てに関心を持ち“何か自分にできることはないか”を常に考え、プロフェッショナルとして積極的に関与するとともに、全員の力を合わせて本院をより一層発展させようと述べました。



着任病院長 大鹿陸将



大鹿病院長 着任の辞



記念撮影



巡 閲



状況報告受け



初度巡視



初度巡視